

学校だより「こころ」

平成26年2月26日発行

学校教育目標「よく学び ともに学び たくましく生きる子の育成」

滝野南小学校に学ぶ子は、

- 1 ともにはげむ子
- 2 ともに伸びる子
- 3 ともに生きる子

努力は、たし算。ソチ冬季五輪 葛西・羽生・竹内選手に学ぶ。

学校長 土肥 貴雄

ソチ冬季五輪第9日の15日、41歳の葛西紀明選手が、ノルディックスキー・ジャンプ男子ラージヒルで銀メダルを獲得したというニュースがありました。試合後「誰が勝ってもおかしくない状況で銀メダルを取れた。自分をほめたい。自分の力づくで取ったメダルなので（リレハンメル五輪団体2位の）20年前とは比べものにならないくらいうれしい。」と話されていました。実は、葛西選手は、過去の五輪で悔しい思いを積み重ね、「7度目の正直」でラージヒルの銀メダルを手にしたのです。1992年のアルベールビル大会に19歳で出場してから、実に22年目だそうです。その間、海外の若手が台頭する中で「もう勝てないんじゃないか」「毎朝のランニングやイメージトレーニングも『そんなことをしてもなあ』と弱気になられたこともあるようです。捻挫や腰痛とも戦いながら気を取り直し「五輪でメダルを取るまで辞めません」と様々な工夫をしながら心身のトレーニングを続けられたと聞きます。葛西選手に、目標達成のために、あらためて努力することの大切さを教えられたように思います。

一方、その前日、フィギュアスケート男子で羽生結弦選手が初出場で金メダルを獲得しました。2011年3月に東日本大震災で自宅も被害を受け、避難所生活をされ、思う存分練習できなかったときもあったようですが、その困難を乗り越えての優勝だったようです。練習場所をカナダに移し、慣れない海外生活にストレスがたまっていたようですが、決して逃げることなく人一倍練習を重ねられたそうです。ある新聞では、1万時間、いやそれ以上の鍛錬をされたとか・・・。

さらに、スノーボード女子パラレル大回転の竹内智香選手も4度目でやっと銀メダルを獲得しています。このように、選手の皆さんに共通することがあります。文字どおり『努力は、たし算』。子どもたちにも、教科学習やスポーツにおいて、段階的に努力の後の達成感、成就感を味わわせたく思っています。心の支え等、ご協力をよろしくお願いいたします。

☆マラソン大会、応援ありがとうございました。

インフルエンザ感染者の増加のため、延期しておりましたマラソン大会を2月6日(木)に4・5・6年生、2月12日(水)に1・2・3年生対象に開催しました。他の行事の関係で平日開催となりましたが、多数の皆様に応援いただき、ありがとうございました。子どもたちは、練習の時とは比べものにならないくらいハイペースで走るとともに、ゴールまで諦めることなく走り抜きました。多くの児童が自己新記録を達成することができました。

マラソン大会（高学年大会）



マラソン大会（低学年大会）



◎お世話になりました皆様に、お礼申し上げます。

・資源ゴミ回収



・見守り隊



・あったか加東冬のまつり



・クラブ発表会

2月18日(火)クラブ発表会を実施しました。本校は、地域の皆さんにクラブの先生として活躍していただいております。現在、ふるさと(茶道)ふれあい(グランドゴルフ/ゲートボール)ワールド(国際理解)将棋、アーチェリー、ペタンク、図工、音楽の8つのクラブがあります。次年度、お手伝いをしていただける方を募集しています。



< 3月の主な学校行事予定 >

日(曜)	行事予定	日(曜)	行事予定
3(月)	通学指導、ひと声運動、集会	13(木)	卒業お祝い給食
	6年生を送る会	17(月)	通学指導、朝会、卒業式予行
4(火)	集金、代表委員会、身体測定	19(水)	卒業式準備
	卒業式練習開始	20(木)	卒業証書授与式
5(水)	身体測定、地区児童会	21(金)	春分の日
6(木)	お話し会・ありがとうの会	24(月)	平成25年度修了式
7(金)	学校評議員会、PTA評議員会	25(火)	春季休業日
10(月)	朝会、謝恩会	27(木)	保・幼・小連絡会
11(火)	子ども貯金、教育相談		